

忘れられない大震災

たがさ小六二 津波 いづみ

私は話を聞いていろいろなことをよほ

びました。

ネパールは地震に弱いと、言われた時

強くしなくちやと思いましたが、つが作りを、や

めた方がいい。も、と強い作りをした方がいい

い。強い気持ちで、いづはいた。中野さ

んが行ったおかげで、作りが強くなった。

私はほととした。地震が来て、多くの人が

が亡くなるのは、いやだ。少しの命でも、守

れたら、いいと思います。

スリランカは、大きな津波があった。私は

津波のけいけんなく、こわいことだと、

せんせん知りませんでした。津波のせいで、

たつ物がこわしたり、人を流す力があるなと

て、知りませんでした。津波が来て、一年た、

ても、海がこわいそうだし、私け、か

わいそうでした。津波のせいで、なにもかも

うしなわれた。そんなことがあると、あ

たよが、いたくなりました。

一月十七日、中野さんは、一年生の時

た。か、と、おる時、地震がお

きた。私は三宮に住んでいました。母の横に

ていた。何そなか、たのでたすか、た。中野

さんは、ひめじり、たそうです。水が

なりのが一層ふやか、たそうです。五年の

時、地震の愛習、くやし、感、したそう

は、地震お、た、た、と感、ました。

新がたの地震の時、中野さんは、けいけんが

よみがえ、てきた。少しのことでも、わく

な、た、う、た、私、思、出、と、こ、わ、

です。」「地震が来るのか、た、ま、こ、わ、

る。

私のできることは、も、と、地震の、い、

く、を、て、少し、でも、か、ぞ、く、の、命、を、

せいで、